

【山崎名誉主宰の俳句】

あいついまごろ

山崎 聰

青空の奥も青空赤とんぼ
秋はじめ本郷通り風吹いて
虫の夜あいついまごろどうしてる
地震のあと神鳴り三たびそして雨
どんぐりを踏んでたしかに生きている
ことし逝きたる誰彼のこと十一月
日暮れはさびし雪止みしあとはなお
きのうきょう杖突いてゆく落葉道
九十一歳雪の中雪を被て
落葉みち東京という大都会